

【京都市京セラ美術館における新型コロナウイルス対策】

京都市京セラ美術館の開館にあたっては新型コロナウイルス感染拡大防止のため、関連のガイドラインも踏まえ、必要な対策を講じてまいります。ご利用の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 当日37.5℃以上の熱がある場合は、ご入館いただけません。
- ・ 館内ではマスク着用が必要です。未着用の場合は、御入館いただけません。
(未就学児を除く。ご事情がある場合は、スタッフまでお申し出ください。)
- ・ 手洗い・手指消毒を実施してください。
- ・ 展示室内で激しく咳き込まれる等、風邪のような症状のある方には、スタッフがお声がけし、ご退出をお願いする場合がございます。
- ・ 館内で体調が悪くなられた場合は、お近くのスタッフまでお申し出ください。
- ・ 館内では人と人との間隔の確保をお願いします。
- ・ ご来館の際は、京都市が提供する「京都市新型コロナあんしん追跡サービス」の登録にご協力ください。
- ・ 以下の症状をお感じの方等は、ご来館をお控えください。
 - 風邪の症状がある。
 - 倦怠感（強いだるさ）がある。
 - 呼吸が困難である（息苦しい）。
 - 過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある。

京都市京セラ美術館の感染症対策

- ・ 手指消毒液の設置。
- ・ サーモグラフィによる検温の実施。
- ・ スタッフのマスク着用、検温の実施。
- ・ アクリル衝立の設置。
- ・ ベンチや客席の間引き。
- ・ 行列の間隔確保サインの掲示。
- ・ 新型コロナウイルスに関する注意喚起文書の掲示。
- ・ 手すり・コインロッカーの定期消毒。
- ・ 館内の常時換気（空調システム）。
- ・ 展示室内の滞留人数コントロール。